

作ってみよう!! ペットボトルロケット

監修：松下修治（日本ペットボトルクラフト協会滋賀大津支部） 作成：多賀町立博物館

用意するもの

1.5リットルの炭酸飲料のペットボトル 4本
牛乳などの紙パック 2個
はさみ、マジック、両面テープ、ビニールテープ
専用噴射口、平パッキン、ロケットトップ

あけぼのパーク多賀

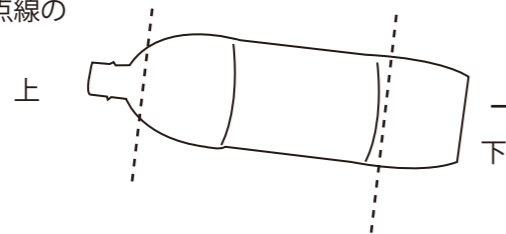
〒522-0314 滋賀県犬上郡多賀町四手 976-2
電話：0749-48-2077 FAX：0749-48-8055
有線：2-2077
ホームページ：http://museum.tagatown.jp



タンク部分を作る

A かざりのタンク (ペットボトル2個)

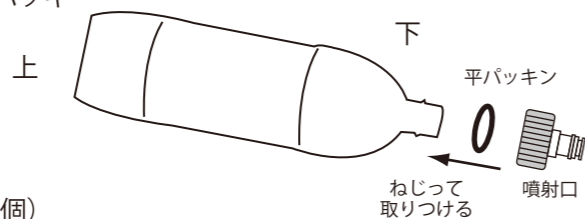
カッターとハサミをつかって点線のところで輪切りにします



B エンジンタンク

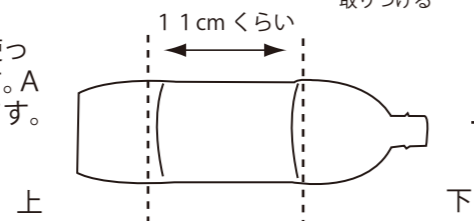
(ペットボトル1個、一番キズなどがついていないきれいなものを選ぶ)

そそぎ口側に専用の噴射口をねじ込みます。噴射口には付属の平パッキンを必ずいれます。



C スカート (ペットボトル1個)

Aと同じくカッターとハサミを使って点線のところで輪切りにします。Aよりも切りとる部分は短くなります。



※ペットボトルを切るときの注意

ペットボトルをハサミで切るときはペットボトルの切り口の下からハサミをいれるとうまく切ることができます。

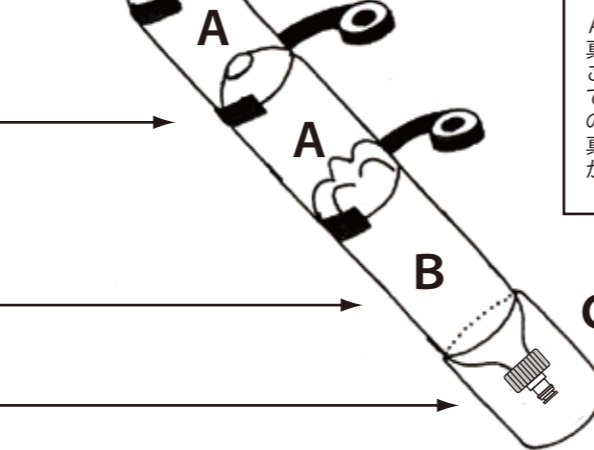


Point in Check!

A, B, Cはそれぞれ真っすぐに取り付けることが大事。取り付けてテープを巻く前に机の上などでころがして、真っすぐになっているかを確認しましょう。

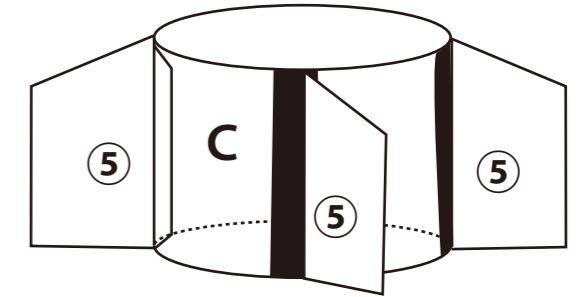
ロケット
トップ

つなぎ目をビニール
テープで貼りあわせる

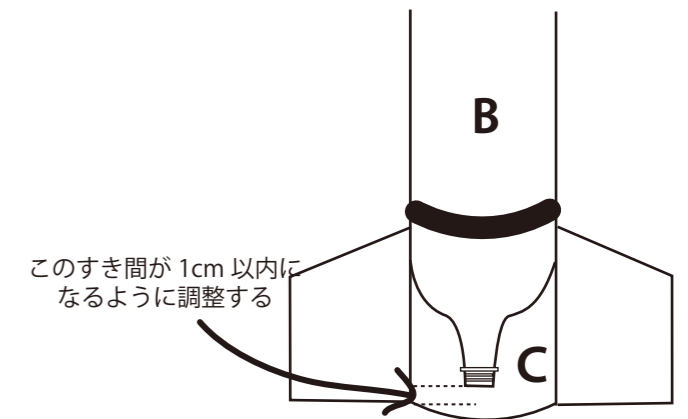


C ※まだ貼りつけない

A, Bのペットボトルを取りつけ、ビニールテープで貼りあわせます。さらに上のAの先にはロケットトップを取りつけ、ビニールテープで貼りあわせます。
※Cのペットボトルは取りつけができるかどうかを確認するだけで、この時点では貼りあわせません。



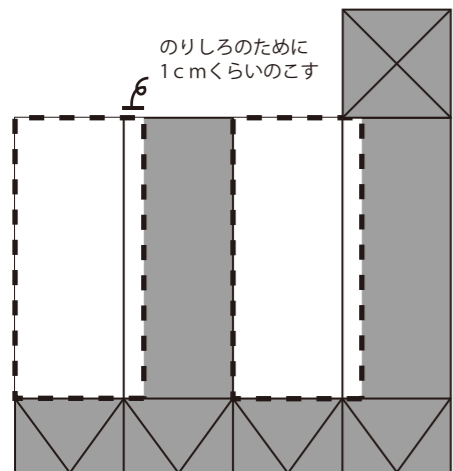
⑥ Cのペットボトルに⑤で作った羽を両面テープを使って貼りあわせ、さらにその上からビニールテープで貼りあわせます。ペットボトルのはしを軽く握りつぶすように折り、その型にマジックで印をつけると、4枚の羽を均等につけることのできる位置がわかります。



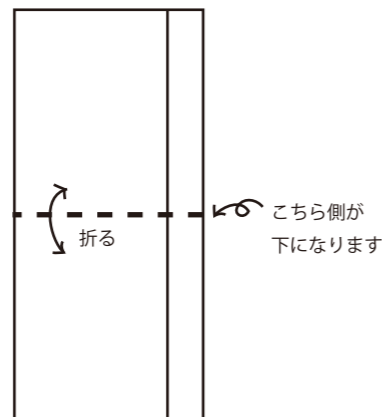
このすき間が1cm以内になるように調整する

羽の部分を作る

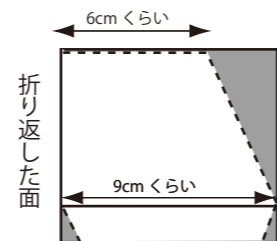
① 牛乳パックをひらき、点線でかまれた白い部分を切りとります。1つのパックから2つできますので、これを4個つくります。



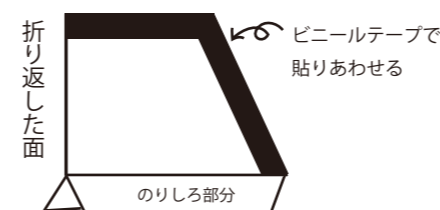
② 白い面が表になるように真ん中を折りまげます。



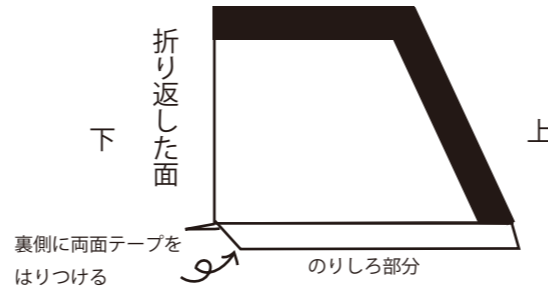
③ 折り返したまま点線の部分を切ります。他の3組も同じように切ります



④ ビニールテープを縦に折って、のりしろ以外の端に貼りつけます



⑤ のりしろ部分の裏側に両面テープを貼りつけます。同じものを4個つくります



⑦ タンク部分に⑥で作った部分をビニールテープで貼りあわせます。スカートの丈の長さはそそぎ口から1cm以内にします。

最後にゼッケン番号のシールを貼って...

完成!!
さあ飛ばしてみよう!!

